



発行所 隊友会岩見沢支部
 編集 随上自衛隊岩見沢駐屯地
 印刷所 福祉村
 岩見沢市栗沢町最上350
 TEL (0126) 45-2721

いわみざわ

岩見沢駐屯地創立65周年 記念行事 第12施設群創隊43周年



駐屯地司令感謝状贈呈式



自衛隊家族会岩見沢支部理事
 代理 支部長 田中 均氏

北栄物産株式会社

前駐屯地司令

隊友会岩見沢支部事務局長
 村形利昭氏

岩見沢駐屯地友の会会長
 松浦 淳一氏

自衛官募集相談員(陸会)
 清水和雄氏

三笠市自衛隊協力会地区監事
 谷内純哉氏

岩見沢駐屯地(前司令 梅木1佐)は平成30年7月21日(土)、岩見沢駐屯地創立65周年及び第12施設群創隊43周年記念行事を挙行了。式典に先立ち、長年にわたり駐屯地に対してご支援・ご協力をいただいている協力諸団体の方々に、駐屯地司令より感謝状を贈呈した。式典には、松野哲岩見沢市長、稲津久衆議院議員、渡辺孝一衆議院議員、神谷裕衆議院議員を始め、多数の来賓のご臨席をいただいた。司令は、式辞の中で「今後とも駐屯地・部隊としての責務を果たし、信頼される地域社会の一員として、また、陸上自衛隊の強靱な戦力であり続けるべく、日々努力して参ります。」と述べた。

今年、観閲式、観閲行進、訓練展示、格闘展示、装備品展示、90式戦車・96式装甲車・高機動車の体験試乗、第11音楽隊と岩見沢西高校による合同演奏、滝川駐屯地しづき太鼓及び栗沢太鼓による演奏、子供広場、駐屯地美術展のほか、11の近隣業者が模擬売店を出店した。また、北栄物産(株)から食材の提供をいただき、野外炊具にて調理したカレーの無料試食を曹友会が実施し好評を得た。

この日は天候に恵まれ日中は気温も上昇したが、終日大勢の親子連れが詰めかけ、どのイベントにも順番待ちの列ができていた。1,500名以上の来隊者に足を運んで頂き、来隊者からは「式典や観閲行進に参加している隊員さんがとても凛々しく、逞しく感じた。」「施設科ならではの訓練展示が新鮮だった。」「カレーがとても美味しく、また食べた。」「隊員の皆様」が親切に対応してくれた。などの声が聞かれ、大盛況の記念行事を通じて地域住民との一体化と信頼感を醸成した。

長年にわたるご尽力、
 誠にありがとうございます。



多数のご来賓の方々にご臨席をいただきました。

観閲行進

記念会食



格闘展示

訓練展示

装備品展示

創立記念行事フォトギャラリー



96式装輪装甲車体験試乗

高機動車体験試乗

90式戦車体験試乗



オリジナルカレーの無料試食

模擬売店地域

子供広場



駐屯地美術展

上:栗沢太鼓 下:滝川しぶき太鼓による演奏

第11音楽隊と岩見沢西高校による合同演奏

第23代第12施設群長兼ねて岩見沢駐屯地司令



着任挨拶

すえつぐともひさ

末継 智久 一等陸佐 着任

この度、第23代第12施設群長兼ねて岩見沢駐屯地司令に着任した末継1佐です。

歴史と伝統ある第12施設群そして岩見沢駐屯地の一員として勤務できることを大変光栄に感じました、その重責に身が引き締まる思いです。

私は群長として、統率方針を「バランス」、要望事項を「任務・目的の意識」、「バランスの良い練度の保持」及び「健全な心、身体、家族」とし、その職務に全力で取り組み、職責を全うする所存です。

わが国周辺の安全保障環境は厳しさを増しており、大規模な自然災害も増加傾向にある中、国家そして国民、道民、市民の皆様の陸上自衛隊に対する期待は大きくなっていると認識しています。陸上自衛隊が国家・国民の負託に応える「強靱な陸上自衛隊」であるためには、我々部隊が与えられた任務に即応し達成することが必要です。部隊として如何なる任務を付与されてもそれを遂行するためには、組織・個人としてバランスの良い練度を保持し、また保持した練度をいざというときに発揮できるように、組織として即応性を保持し、個人として仕事と家庭のバランスを適切にすることが重要と考えています。私は第12施設群長として、「バランス」を統率方針とし、群が国家そして国民、道民、市民の皆様の付託に応える強靱な部隊であり続けることをお約束します。

プロフィール

昭和47年生 山口県出身 防大39期

<主要部隊歴>

- 幹部候補生学校
- 第5施設大隊
- 第12次ゴラン高原派遣輸送隊
- 第5施設大隊中隊長
- 施設学校教育部
- 指揮幕僚課程学生
- 防衛大学校訓練部次席指導教官
- 陸上幕僚監部教育訓練部教育訓練計画課
- 陸上幕僚監部人事課人事計画課
- 第9施設大隊長兼第9師団司令部施設課長
- 幹部高級課程学生
- 統合高級課程学生
- 統合幕僚学校教育課
- 陸上幕僚監部防衛部施設課建設班長
- 現職

次に岩見沢駐屯地司令として、「地域との共存」、「駐屯地機能の継続的発揮」及び「歴史の継承」の3点を要望しています。陸上自衛隊の活動の場は日本国内であり、活動の拠点は駐屯地です。部隊が活動するときは、周辺住民の皆様や自治体のご協力やご支援が必ず必要になります。そのため駐屯地が地域社会の一員として信頼され、共存できるよう、地域に対する出来る限りの協力を実施していきたいと思っております。

駐屯地所属全隊員が、日々精進してまいりますので、今後も引き続き岩見沢駐屯地を暖かく見守っていただき、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

第22代第12施設群長

兼ねて岩見沢駐屯地司令

梅木 正造 一等陸佐 離任

平成30年7月31日(火)、岩見沢駐屯地において第22代第12施設群長兼ねて岩見沢駐屯地司令 梅木正造1佐の離任式を第3施設団長 遠藤充将補の立ち会いのもと挙行了した。

梅木1佐は、平成28年12月に着任し、1年8ヶ月にわたり透徹した使命感と卓越した統率力により群を練成し、この間、統率方針として「事態即応 任務完遂」を掲げ「使命の自覚 目標の確立 着実な実行」を要望事項として、熱意と創意をもつて隊務を運営した。特に、平成28年度末の群の改編においては、縮小統合し機能別化する中隊の早期戦力化及び担任隊区への対応に万全を期す等、万難を排し整齊円滑に改編事業を完成させた。

また駐屯地司令として地元協力団体と更なる連携を図り信頼される地域社会の一員となるべく市内で開催される各種部外行事を積極的に支援し、地域に根差した駐屯地として信頼感の醸成に貢献した。

梅木1佐は駐屯地隊員に見送られ、最先任上級曹長(吉田准尉)の発声による万歳三唱を受け、多くの思い出とともに新任地である陸上総隊司令部(朝霞駐屯地)へ向け駐屯地を後にした。



隊友会だより

平成30年度支部親睦 パークゴルフ大会の開催

隊友会岩見沢支部は7月29日(日)盛夏の暑さの中、北村森林公園にて現職隊員を含めた親睦パークゴルフを開催しました。会員19名、現職からは駐屯地業務隊長以下10名の参加をもつてパークゴルフ・懇親会を盛大に実施することができました。

パークゴルフでは猛暑の中で全員が汗まみれになりながらプレーに専念していました。今回の優勝者は坂田氏(76歳)、準優勝は昨年優勝の細川氏(80歳)、3位は阿部氏(69歳)でした。現職の方々は遠慮したのか上位得点者はいませんでした。

ゴルフ終了後は温泉で汗と疲れを流し、後段行事である懇親会では藤原支部長の開会と平素の慰労の言葉の後に上田業務隊長の祝杯の挨拶を頂き開演となりました。

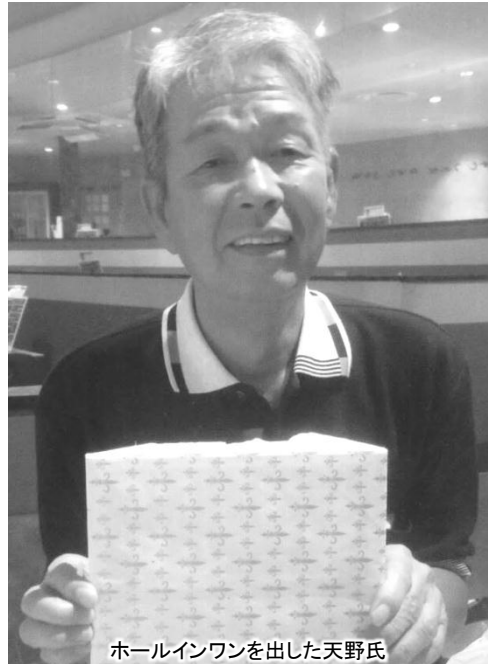
今回現職の方々からは業務多忙の中、業務隊長・1科長・中隊長・先任の参加を頂き支部行事を盛り上げて頂きました。



平成30年度札幌地方隊友会 支部対抗パークゴルフ大会へ参加

岩見沢支部は8月19日(日)、札幌市豊平川河川敷で行われた札幌地方隊友会主催の支部対抗パークゴルフ大会へ5名(阿部氏・天野氏・川口氏・坂田氏・村形氏)をもつて参加しました。あいにくの天候は雨で最悪のコンディションの中でのプレーでしたが、札幌地方隊友会参加17支部119名全員が雨にも負けず実力を出し尽くす好プレーを見せておりました。

岩見沢支部は惜しくも団体の部6位で入賞には至りませんでした。しかしながら坂田茂俊氏(76歳)は個人順位9位の成績で健闘するとともに、天野憲一氏(68歳)はホールインワン(5名)を出し受賞することができました。支部参加者5名は悔いのない好プレーで本大会に臨んできました。



ホールインワンを出した天野氏

岩見沢神社内の慰霊碑の 参拝・清掃を実施

隊友会岩見沢支部は初秋の暖かさのある9月2日(日)、岩見沢神社境内にて祀られている旧日本海軍の鎮魂の碑「錨」への参拝と清掃を行いました。

本鎮魂の碑「錨」への参拝等は、岩見沢出身海上自衛隊OBの団体である「岩見沢海友会」が平成3年から毎年参拝・清掃を行っていました。高齡化などで活動できない為、支部が3年前より代行して行っているものです。碑の

「錨」は旧海軍軍艦の錨で海自大湊基地に保存されていたものが、海友会の記念事業として平成3年8月に当神社の鎮魂の碑として奉納されたものです。また、錨の清掃・参拝の後には隣接して建立されている「忠魂碑」(日露戦争時における英霊を顕彰している碑)についても参拝・清掃を実施して、神社内慰霊碑への奉仕活動を終了しました。

今回は、藤原支部長、長堀副支部長、村形事務局長、石川庶務理事及び石川庶務理事夫人(ボランティア参加)の5名をもつて実施しました。活動した時間は約1時間半の短い時間ではありましたが汗を流しつつ、2つの碑へ哀悼の誠を捧げることができました。



碑文

萬感の想い、胸中
に海行かば水漬く屍
とに戦没せる幾千の戦
友に慰霊の誠を捧げ
恒久の平和と郷土繁
栄の願いをこめて
この碑を建立す

平成三年八月吉日
岩見沢海友会

岩見沢海友会は、昭和五十七年五月二十七日、二十余名にて発足。現在会員九十三名。結成十周年記念事業として、裏面の方々の協力を得て、錨と共に、この碑を奉



Pub
あおき
若見沢市2条西2丁目
TEL 0126-24-8085

まごころ 株式会社
TKK トッキュウ Tokkyu
物流・・・
それは“まごころ”のネットワーク
本社 〒068-0115 岩見沢市栗沢町最上498-9
TEL 0126-45-2792 FAX 0126-45-3053
http://www.tokkyu-group.jp
(札幌/札幌北/苫小牧/仙台/福島/関東/中部/大阪)

SNACK
北の国から
飲み放題 3000円 (5名様から)
岩見沢市3条西2丁目NCCビル4F店 主平井
TEL 0126-(22)-8873

千葉電気工事株式会社
代表取締役 千葉賢司
岩見沢市東山10丁目6番3号
電話 (0126) 24-4567番

婚礼や宴会は・・・平安閣で
Suzamizawa Heiankaku
岩見沢 平安閣 岩見沢市5条東2丁目
TEL.0126-23-4581
0120-20-1143

Electric Life Greater
SO DEN
省エネ・節電のスペシャリスト
株式会社 創電
本社 岩見沢市大和2条2丁目17番地
TEL.(0126)22-1434(代) FAX.(0126)24-9155
札幌営業所/札幌市厚別区が丘南2条2丁目3番14号SDビル3F
TEL.(011)895-7755 FAX.(011)895-7701
三笠営業所/三笠市いちきり16-8
TEL.(0126)73-1141 FAX.(0126)73-1186

EVENT HALL
駅東市民広場
イベントホール赤れんが
多彩な催しにご利用いただける施設です。
お気軽にお電話ください。TEL 0126-22-5871
岩見沢市有明町南1番地14
株式会社 振興いわみざわ
代表取締役 北市 宗三

Lounge BerryBerry
波田野 愛 MAMA KONOMI HATANO
ラウンジ ベリーベリー
岩見沢市3条西2丁目 NNCビル1F
Phone.0126.22.2131 Mobile.090.9520.5177

カラオケがなく、静かな時を過ごせるお店
スナック Begin
岩見沢市3条西1丁目ワールドビル3F TEL 0126-25-3758
カラオケ好きなアナタぜひウチで歌ってみませんか?
スナックB. Begin
岩見沢市3条西1丁目ワールドビル3F TEL 0126-25-3758

れんが通り
AROFOUR
Owner 柴田 薫 KAORU SHIBATA
岩見沢市2条西1丁目
0126-25-2155
090-8636-1013
http://mtb.j.itp.ne.jp/0126252155/
れんが通りでも...
れんが通り
RENGA STREET
Get dead drunk with good friends tonight

すなっく すいかずら
ママ 純子
岩見沢市3条東1丁目
サンエム中央ビル3階
TEL.32-0603

みらいのカタモチ びだい杖ぶ
特定重篤疾病保障保険
札幌支社 岩見沢営業部
本田波留菜・土居 恵
〒068-0004 岩見沢市4条東3-1-1
Tel.0126-22-4813
防衛省共済組合 岩見沢支部 常駐員
加藤 真奈美
〒068-0822 岩見沢市日の出台4丁目313
Tel.0126-22-1001 内線338
日本生命保険相互会社 001-18-094

Gibraltar ジブラルタ生命
ライフプランコンサルタント
真駒内駐屯地担当
猪原 郁子
ジブラルタ生命保険株式会社
札幌東支社 札幌第一営業所
〒060-0001
北海道札幌市中央区北1条西4丁目2-2札幌ノースプラザ10F
TEL:011-213-1232
FAX:011-210-2115
コールセンター 0120-37-2269

防衛省 職員 団体傷害保険
家族 退職後 団体傷害保険
防衛省 共済組合 がん保険
防衛省 共済組合 火災保険
団体取扱
お申込み・お問い合わせ先
岩見沢駐屯地保険室 (内線338)
弘済企業(株)保険常駐員 三浦勝行

自衛隊退職者雇用協議会
岩見沢支部
事務局: 岩見沢商工会議所内
支部長: 松浦 淳一
TEL: 0126-22-3445

岩見沢駐屯地ホームページ
昭和28年から現在までの歴史や広報紙、部隊の訓練やイベント情報などを随時更新しています!
ぜひ、ご覧ください!
岩見沢駐屯地 検索

平成30年北海道胆振東部地震災害派遣

岩見沢駐屯地(司令・末継1佐)は、平成30年9月6日(木)に発生した平成30年北海道胆振東部地震に伴い、勇払郡厚真町において災害派遣活動を実施した。

地震発生後、駐屯地は直ちに岩見沢市、三笠市及び空知総合振興局に連絡幹部を派遣し、空知管内の被害情報を収集するとともに、第12施設群及び第101施設直接支援大隊第2直接支援中隊、第120地区警務隊岩見沢連絡班は、速やかに派遣部隊を編成、第400施設中隊長(小林1尉)以下1個中隊基幹をもって同日1030被害の大きかった厚真町に前進し、昼夜問わず人命救助活動にあたり、10日未明には厚真町幌内地区における最後の安否不明者発見に貢献した。引き続き18日(火)までの間、土砂崩れの被害が大きかった厚真町で道路啓開・水路浚渫等の復旧活動にあたった。



被災地に向け前進(6日 駐屯地)



安否不明者の捜索(9日 幌内地区)



安否不明者の捜索(8日 吉野地区)



道路啓開(15日 シュルク沢線)



偵察バイクの野整備
(12日 厚真高校)



施設偵察(11日 幌内地区)



302坑中井上1曹

小野寺防衛大臣

防衛大臣現地視察(18日 厚真町役場)

人 事 往 来

異 動

★ 転 出 ★

【第12施設群】

本部管理中隊
曹長 佐伯 洋一 (北方総監部付隊・札幌)
曹長 敦賀 隼人 (東方総監部付隊・朝霞)

第400施設中隊

2曹 不藤 孝一 (14施設群・釧路)

【第2直接支援中隊】

2尉 大久保 秀明 (102全支大・真駒内)
1曹 鳴海 修 (北処苗支・苗穂)

【岩見沢駐屯地業務隊】

曹長 石川 陽一 (7特連・東千歳)
2曹 手代森 進 (28普連・函館)
2曹 三浦 修 (北処・島松)

【第314基地通信中隊岩見沢派遣隊】

曹長 桐山 さとみ (314基通中・真駒内)
2曹 石田 吉成 (314基通中・丘珠)

【第345会計隊岩見沢派遣隊】

准尉 早淵 隆之 (342会計隊・東千歳)
(以上、8月1日付)

★ 転 入 ★

【第12施設群】

本部管理中隊
3曹 近藤 潤一 (3施設付隊・南恵庭)
3曹 梶田 将司 (4高特群・名寄)

第399施設中隊

1曹 杉浦 広行 (105施設隊・南恵庭)

第302坑道中隊

2曹 金山 豊 (14施設群・釧路)

【岩見沢駐屯地業務隊】

2尉 山本 哲也 (307夕車中・大久保)

【第314基地通信中隊岩見沢派遣隊】

1曹 倉内 美喜 (345会計隊・美唄)

【第314基地通信中隊岩見沢派遣隊】

1曹 柳瀬 博一 (314基通中・滝川)
士長 高木 啓登 (314基通中・真駒内)
(以上、8月1日付)

お め で と う

こんにちは赤ちゃん



398施中 川戸3曹
長女 涼紗(すずさ)ちゃん
H30.7.31生



398施中 佐々木2曹
長男 飛和(とわ)くん
H30.8.7生

定 年 退 官



第12施設群本部管理中隊
曹長 山上 竜一
(8月14日付)

永年の勤務
お疲れさまでした。